



▲「白牡丹図」の碑の前で、詩を朗読する児童

高 岡本弥太祭
村光太郎揮毫の詩碑の前で 後世につなぐ

香我美町岸本出身の詩人・岡本弥太(1899-1942)をしのぶ弥太祭を、命日(2日)に近い令和3年12月5日(日)に岸本の峯本神社で行いました。

神社境内には、高村光太郎が揮毫した弥太詩「白牡丹図」の詩碑があり、碑前で岸本地区の児童3人が詩を朗読しました。

また、弥太の孫である龍太さんからは、初披露された98年前に発行された詩誌「日本詩人」(新潮社)を手に、「全国で活躍した通説を遡る新発見」と語り、【正木弥太】というペンネームから始まった初期の作品を時代背景とともにかみしめました。

世 人権作文コンテスト優秀賞受賞
世界のどこで生まれても、人権が守られるように

令和3年度人権作文コンテスト高知県大会で、野市中学校1年生の中川創太郎さんが優秀賞(高知新聞社長賞)を受賞されました。

受賞した作品「チョコレートと児童労働」は、チョコレートの箱に書かれた一言から貧困による児童労働について考えた作品です。作品にはフェアトレード商品の購入など、世界の子どもたちを助ける身近な支援方法も書かれています。誰かの支援になったり、寄付ができる商品は意外と身近にあります。少し気をつけて探してみてもいいのではないでしょうか。



▲野市中学校での受賞式で表彰状を受け取る中川さん

故 第3回おさい祭り
郷の良さを感じるお祭り

12月11日(土)吉川天然色劇場にて、第3回おさい祭りが開催されました。コロナ禍のため延期となっており、当初は中止も検討されていましたが、子どもたちのためにも開催したいという思いからこの時期の開催となりました。

当日は、よしかわキッズプラスによるクリスマスミニコンサートから始まり、可愛らしいサンタたちが楽しい演奏を聞かせてくれました。メインイベントは、コロナに配慮して考えられた宝探し。豪華賞品も用意されており、たくさんの子どもたちが宝探しを楽しみました。



▲晴れ渡る日にきれいな音色が響きました♪

世 横井・八丁地地区まちづくり自治会主催「もちつき会」
代交流しながらもちつき大会!

12月29日(水)横井・八丁地地区まちづくり自治会主催による「もちつき会」が行われました。この自治会は令和元年に設立し、地域の活性化に向けてさまざまな事業に取り組んでいます。昨年は新型コロナウイルス感染症に配慮して中止となったため、2年ぶりの開催となりました。今回は新しく完成した津波避難タワー前の広場で開催。事前に案内を行い、当日は子どもから高齢の方まで約40人が参加しました。あちこちで歓声が聞こえ、参加者からは「楽しかった」「また来年もやりたい」といった感想が出るなど、笑顔あふれるイベントとなりました。



▲子どもたちががんばって餅をつきました!



香南市成人式2022
Snapshot at the ceremony